

近鉄 鈴鹿市駅 から 白子駅へ

⑪ 伊勢街道まちなみ散策(神戸～白子)コース

●コース

近鉄 鈴鹿市駅 → 神戸別院 → 常夜灯 → 彌都加伎神社 →
WC みずかきじんじゃ WC
 六体地蔵 → 江島神社 → 江島公園 → 常夜灯 → 白子漁港 →
WC WC
 伊勢型紙資料館 → 近鉄 白子駅
WC (ゴール)

約9Km

2時間15分

●みどころ

<p>伊勢街道 城下町・神戸</p>		<p>1551-天文20年、神戸具盛(とももり)が神戸城を開く。歴史が古い街だけに、お寺が10以上あり、街道沿いの家も昔の面影を残している。神戸別院は真宗高田派の別院で、1880-明治13年、明治天皇の行幸の際の行在所。</p>
<p>みずかきじんじゃ 彌都加伎神社</p>		<p>遠い昔からこの土地で土にたずさわって生活をしてきた人達や、土地の有力者の人達が、土を司る神として土御前(はじのみやしろ)を祀っていた。神社の紀元は醍醐天皇の905-延喜5年にいたる。今でも多くの崇敬を集めている。</p>
<p>六体地蔵</p>		<p>今より800年前の鎌倉時代(1192-1333)に作られたもので、石像本体周囲に六体の菩薩が刻まれている。お地蔵さんは霊験あらたかで、遠近の信者が多く、毎年8月24日の縁日は善男善女の参詣者でにぎわう。</p>
<p>江島神社</p>		<p>正式名には「江島若宮八幡神社」といいます。醍醐天皇の時代(897～930年)にこの地に奉遷されたと伝えられており、江戸時代の71面が江島若宮八幡神社絵巻群として、県指定文化財になっています。</p>
<p>伊勢型紙資料館</p>		<p>1994-平成6年、鈴鹿市指定史跡として、寺尾家の住宅を一般開放し、伝統産業である伊勢型紙や型紙の資料を展示しています。伊勢型紙とは柄や文様を着物の生地に染めるのに用いるものです。10時～16時開館、無料 月・火・第三水曜休館</p>

●現地までマイカーでいく場合

約9Km

2時間15分

鈴鹿市役所周辺の駐車場を利用しましょう。

白子駅から近鉄電車で鈴鹿市駅まで戻ってきます。